

熊本県立宇土中学校・宇土高等学校にて 「衛生用品防災備蓄自動販売機」の設置式典を実施

2025年3月28日（金）、九州で初となる「衛生用品防災備蓄自動販売機」を設置した熊本県立宇土中学校・宇土高等学校にて、設置式典を実施しました。2025年4月に9年を迎える熊本地震を経験した同校の生徒たちが、委員会活動や課題研究などを通じて、防災意識を高め災害への備えの重要性を強く感じる中、売店等の関係者の協力により自動販売機の設置が実現しました。

式典にはアース製薬の社方雄取締役最上執行役員、熊本県の橋本誠也危機管理監、同校の横川修校長、売店関係者、生徒防災委員や学際課題研究（防災）に取り組む生徒約40人が参加しました。

この自動販売機は、災害発生時には衛生用品、飲料、食品を提供する備蓄庫として機能し、平常時には防災情報の提供媒体として活用されます。

当社は、2021年6月に熊本県と包括連携協定を締結し、災害時における被災者の支援に関する取り組みを進めています。



災害時の自販機内の飲料と食品の取り出し方や
備蓄庫内の衛生用品を紹介



生徒防災委員や学際課題研究（防災）に取り組む生徒も式典に参加